

Nagaoka City
Staff Recruitment Information

長岡市職員採用案内



大好きが長岡を面白くする。



あなたの思いで 新しい長岡をつくる

長岡市は、全国に先駆ける施策に積極的に取り組むことができます。

長岡市は、部署を越えて連携しているため、多種多様な課題に対応できます。

長岡市は、皆さん一人ひとりのアイデアをカタチにできます。

前例にとらわれず果敢に挑戦するチャレンジ精神と、

前例のない困難な課題を乗り越える熱意を持ち、

新しい長岡を一緒につくっていきましょう。





長岡市は、約27万人の市民が暮らす基礎自治体として、道路や水道などの維持管理や税・福祉・教育施策など、市民の日常生活を支える大切な役割を担っています。

また、新潟県の中核中核市として、社会の変化に伴う課題を解決し、将来にわたり成長し続けるために、様々な施策にチャレンジしています。

先の見えない時代だからこそ、未来に向けた投資を、市民や民間の皆様の声を取り入れながら進めていく必要があります。そのためには、やる気と可能性に満ち溢れた若い力が必要不可欠です。

長岡市には、皆さんが必ず活躍できる幅広い分野があります。また、皆さんが業務を通じて成長できるよう、全力でサポートしていきます。

ぜひ、一緒に長岡の未来のために取り組んでいきましょう。

長岡市長 磯田 達伸

【 長岡市の求める人物像 】

長岡市では、次の100年に向けた「新しい米百俵」で長岡市の未来を切り開くため、次に掲げる人材を求めています。

失敗を恐れずに「デザイン思考」で課題解決ができる人

「プログラミング的思考」で効率的な手順により政策立案ができる人

新しい発想で行政の内外に「イノベーション」を巻き起こすことができる人



一般事務

政策企画課
H23 採用、採用 11 年目
長岡の高校→東京の大学院→
長岡市（Uターン）

9 年目の今も、
新しい挑戦に出会える。
それがすごく楽しい。

一日の流れ

8:30
出勤
・メールチェック
・デスクワーク
12:00
昼休憩
13:00
造形大学にて
打合せや事業の確認
16:00
帰所
・打合せ内容確認、書類作成
17:15
退勤

仕事内容

学校教育課、市民課を経て、今年度の春から政策企画課に籍を置く。市政に関わる取り組みを集約する「政策企画班」で、公立大学法人長岡造形大学の運営に関わる事務を担当。新しい制度にどう対応するかなど、大学のために何ができるかを考えるところに面白さを感じている。

ずっと働きたいから 長岡に帰ると決めました

働くなら家族の暮らす地元に戻りたいと考えていたので、長岡市に帰ってきました。今年、4月に政策企画課に異動になり、何もわからないところから始まった半年間は、「駆け抜けた!」という感覚でしたが、とても充実した時間でした。長岡市の政策に関することを間近で見えることも出来るので、とても勉強になります。ルーチンワークばかりでなく新しい課題がたくさん出てくるので日々勉強ですが、やりがいも感じています。先輩や上司、時には後輩の仕事の仕方を見て吸収するのも大切なことですね。これから入庁する方も学び続ける意識を持って来てほしいと思います。

多岐に渡る市役所の仕事 色々な業務を経験したい

長岡市はドイツのトリアー市と姉妹都市、バンベルク市と友好都市ということで、大学で学んだドイツ語を生かして橋渡しのような仕事がしたいと思って市役所に就職しました。毎年開催されるドイツフェストの、ワインセミナーでドイツのワイナリーの社長とお話しさせていただいた時はワクワクしました。今は、介護保険事業を担当していますが、実際に仕事をしてみて気づいたことがあります。自分の知らなかったことを勉強し詳しくなっていくことにやりがいを感じます。市役所の人事異動は、一般企業の転職に値するようなことなので、新鮮な気持ちに戻れます。色々な仕事をするのが夢ですね。何か一つの思いを持ち続けるのも良いですが、多くの業務に携わって活躍するのも考え方の一つかなと思います。

仕事内容

国が一律で決めていた介護保険のサービスが平成29年より一部市町村の独自ルールに移行されたことに伴い、長岡市役所に新しく設けられた「高齢者新総合事業推進係」に在籍。事業者との契約事務、国・県への補助金申請などを行っている。都市部と山間部に差が出ないような公平なサービスの充実を目指している。

一般事務

長寿はつらつ課
H28 採用、採用 6 年目
十日町の高校→埼玉の大学→
長岡市（Jターン）

サービスを利用した人が
本来の生活を取り戻した。
そんな報告に意義を感じます。

建築技術職員

都市施設整備課
H28 採用、採用 6 年目
柏崎の高校→東京の大学→
長岡市（Jターン）

形として残るのが建築の魅力。
誰かの役に立っていると
実感できる喜びもあります。

自分らしく暮らせる
地元に貢献したい！

出身は柏崎市ですが小さな頃から遊びに来ていた長岡市は地元という感覚です。ゆったりした空気がとても好きで、卒業したら長岡で働きたいと決めていました。長岡市は山あり川あり海あり平野あり、エリアによって地域性も違い仕事をする上でも飽きない土地です。雪国ならではの専門知識も必要とされます。厳しい環境の中で良い品質の建物を建てるにはどうしたら良いかを問われ続ける仕事ですが、やりがいがあります。大きな震災を経験した先輩たちがいるということも、ここで働く魅力の一つです。被害を受けた公共施設の災害対応は非常に大変だったと聞いていますが、それを乗り越えてきた尊敬できる先輩たちはとても頼りになります。学生の皆さん、一緒に働きましょう！

一日の流れ

8:30
出勤
・スケジュールチェック
9:00
設計事務所と打合せ
12:00
昼休憩
13:00
工事現場で進捗や
仕上がりを確認
15:30
帰所
・工事書類のチェック
17:15
退勤

仕事内容

市が所有する施設であるコミュニティセンター・体育館などの新築・修繕・解体工事の発注・監督業務を担当。図面や工事費の精査、現場が図面通り施工されているかの確認などを行っている。多様で幅広い業務内容とそこに求められる知識を得ることに、民間企業にはないやりがいと面白さを感じている。

仕事内容

合併後の広大なエリアを舞台に、主に道路の建設や維持修繕業務を行う地域建設課に在籍。具体的には、道路の拡幅工事、舗装や側溝の修繕、長岡発祥の消雪パイプや消雪井戸の更新工事など、頼りになる先輩や上司のアドバイスを受けながら様々な工事現場の監督管理を担っている。

学生の時に学んだ知識を
生かしたくて土木職員に

生まれ育った長岡で働きたい、長岡に貢献したいという気持ちがありました。インターンシップで市役所の仕事を体験した時に、職員の仕事をする姿や仕事に込める想いを肌で実感したのをきっかけに、一緒に働きたいと思うようになりました。長岡市役所では入庁後1年間は指導担当者についてもらえるのですが、その時の先輩は今でも相談に乗ってくれるなど、社会人として良い出会いに恵まれたと思っています。学生の皆さんもぜひインターンシップ制度を利用して、新しい発見や出会いを見つけてほしいです。今の経験を生かして、将来的には都市整備の分野にも挑戦するのが夢です。

土木技術職員

地域建設課
H27 採用、採用 7 年目
長岡の高专
（ずっと長岡、理系女子）

地域の人からいただく
“お疲れ様”の声が励み。
頑張らなきゃと思います。



スキルアップができる 指導担当者制度

新たに長岡市の職員になる皆さんが安心して市役所生活が送れるように、新規採用職員一人ひとりに対して、指導担当者が選任されます。

指導担当者は、皆さんが配属される課の先輩職員で、1番身近な相談相手であるとともに、皆さんが成長できるようにしっかりとサポートします。



【指導担当者がサポートしてくれること】

仕事に必要な知識・スキルを丁寧に指導します。

ビジネスマナーの基礎から、仕事に必要な専門的なスキルまで、丁寧に教えます。

一人ひとりに応じた育成計画が立てられ、効率的な育成を行います。

どのような知識・スキルが必要か、それをどうやって身につけてもらうか、育成計画を作成し、上司や先輩職員とも共有し、課全体で育成に取り組んでいます。

相談相手として、様々な相談に応じます。

市役所生活はもちろん、プライベートの悩みなども気軽に相談できます。

新規採用職員のコメント

仕事で困った時にすぐ聞ける人がいるのはとても心強く、様々な相談に乗ってもらえるので頼りになる存在です。また、課内の雰囲気はとても良く、指導担当者だけでなく課の皆さんにフォローしていただいています。



米百俵の精神 長岡に続く



戊辰戦争に敗れ、焦土と化した長岡のまちに、三根山藩から米百俵が送られました。藩士たちは、これで生活が楽になると喜びましたが、長岡藩の大参事である小林虎三郎はその米を藩士に分け与えることはせず、米を売却し、学校設立の資金にしました。藩士たちは抗議しましたが、虎三郎は、次のように諭しました。

「百俵の米も、食べばたちまちなくなるが、教育にあてれば明日の一万、百万俵となる」



この故事は、「未来志向のまちづくり」と、「それを担う人づくり」の理念となり、「米百俵の精神」として、長岡市に根付いています。

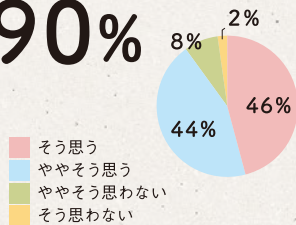
現在においても、長岡市は、人づくりの精神を大切にしながら、将来につながる未来への投資を果敢に行い、次の100年に向けた「新しい米百俵」に取り組んでいます。

若手職員の本音アンケート

採用2年目までの職員 124名

仕事とプライベートは両立できていますか。

YES
90%



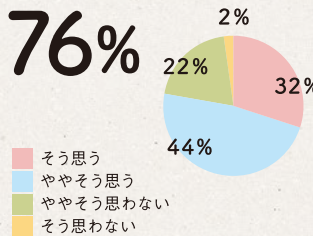
「繁忙期は難しいが、その時期以外は両立できている。」という声が多く、オンとオフの切り替えを上手に行っているようです。また、「用事があるときはお互い様の雰囲気なので、休暇も取りやすい。」という声もあり、職場内で助け合っています。

こんな意見も

- ・仕事終わりの部活動で汗を流し、リフレッシュしている。
- ・有給休暇や時差出勤の制度があり、平日でもプライベートの時間を作れている。
- ・シフト制で平日休みもあるが、お店が空いており、ストレスなく旅行等を楽しめる。

新しいことにチャレンジできる職場環境ですか。

YES
76%



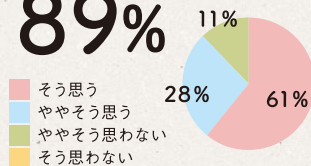
「自分の考えを実現するために周りがサポートしてくれるので、どんどんチャレンジができる。」という声が特に企画部門から多いです。窓口部門からは、「様々な相談を受けるので、自然といろんなことに挑戦できる」という声も。

こんな意見も

- ・任せてもらえる業務が増えたり、いろんな研修に参加できたり、新しいことを吸収できる機会がたくさんある。
- ・業務の改善点など、提案をしたら課内ですぐに検討してくれる。
- ・事務作業も多いが、新事業の研究などもできて刺激を受けている。

職場の雰囲気はいいですか。

YES
89%

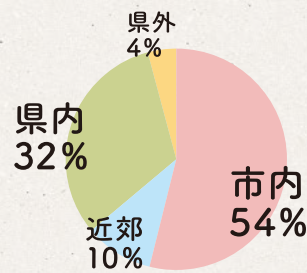


「わからないことがあったときに相談しやすい雰囲気」というコメントが多いです。疑問点を1人でかかえこまず、職場全体で共有し、課題解決を図っています。

こんな意見も

- ・休憩時間に世間話をしたり、仕事終わりに飲みに行ったりしている。
- ・業務量が多いが、笑顔もあり、皆で声をかけあい、助け合っている。
- ・訪問等で地域に出る際には、「気を付けて」などの声かけが自然とできる雰囲気がある。

長岡市出身ですか。



長岡市出身は54%と約半数。県内他市町村が42%、県外4%という結果に。様々な観点をもった市外出身者が多くいるからこそ、長岡市の強み・弱みを多角的に把握し、よりよい長岡市を目指し、職員一丸となって業務に取り組んでいます。

長岡市内
長岡市近郊
県内(長岡市内、近郊除く)
県外

長岡市職員になって感じた「良い意味の」ギャップは？

- ・公務員は真面目・静か・堅いイメージがありましたが、個性豊かで気さくで面白い職員もたくさんいる。
- ・お堅い仕事ばかりと思っていたら、業務内容は多岐にわたっていて職場も和やかだった。
- ・同期が18歳の高卒から30代の社会人経験者まで幅広く、同期だけでも様々な話を聞ける。
- ・窓口関係課は勤務がシフト制のため、平日休みがある。
- ・1時間から休暇が取れる柔軟な職場環境である。
- ・想像よりも、地域の皆さんも職場でも新人を大切にしてくれている。
- ・市民の方にはもちろん、職員同士でもきちんと挨拶をしている。
- ・飲み会では必ずお酒を飲まなければならないイメージだったが、そんなことはなかった。

長岡市職員になって感じた「悪い意味の」ギャップは？

- ・思っていたよりも残業がある。
→業務の繁忙期や災害時には、残業をすることもあります。イベントが無事終わったときなどは、大きな達成感を味わうことができます。職員全体の平均残業時間は、1か月あたり11.9時間です。
- ・毎年、人事異動があるので業務の引継ぎが大変。
→業務の引継ぎは、大変な面もありますが、新たな視点で業務を見直し、改善するきっかけとなります。業務を属人化させず、職員一人ひとりが様々な業務を経験することで、担当がいなくても問い合わせ等に対応することができ、市民サービスの向上にもつながります。



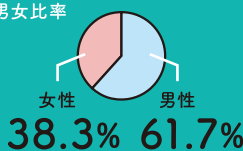
■職員数

2,368人

■平均年齢

42.6歳

■男女比率



■休暇の取得状況

年次有給休暇取得日数
10.2日/20日



女性の育児休業取得率
100%



採用試験の流れについて

試験区分	試験案内等 配布開始日	受付期間	1次試験日	2次試験日	3次試験日	最終合格発表
前期日程 (大学卒業程度)	4月上旬	4月上旬～ 5月上旬	6月上旬	7月上旬～ 7月中旬	8月上旬	8月中旬
後期日程 (主に高校卒業程度)	7月上旬	7月中旬～ 8月上旬	9月下旬	10月下旬～ 11月上旬	11月下旬	11月下旬
障害者対象試験				10月下旬	—	11月上旬
社会人対象試験	9月上旬	9月上旬～ 9月下旬	10月下旬	11月下旬	12月上旬	12月上旬

※各試験の実施、日程、試験内容等はすべて予定です。また、採用職種及び採用予定人員は、それぞれの試験案内でお知らせします。
※長岡市ホームページでは、試験案内のダウンロード、採用試験実施状況の確認ができます。

採用直後の研修イメージ

採用1年目は、長岡市職員として必要な基礎的知識・スキルを習得するための研修を実施します。
このほかにも、各自の業務に関連した派遣研修や自己啓発研修等があります。

4月	5月	7～9月	10月
第1次研修 3日間 <内容> ・基礎的知識 [公務員倫理、公文書 服務、給与、福利厚生等] ・ビジネスマナーの基礎 ・コミュニケーション演習	フォローアップ研修 2～3日間 <内容> ・公務員倫理の事例研究 ・ビジネスマナー応用 ・先輩職員との交流 ・1か月の振り返り ・課題研究(グループワーク)	ステップアップ・ スキルアップ研修 ※年齢により必修又は選択受講 1～2日間 <内容> ・倫理観の定着 ・実務に必要な基礎知識、スキル向上 ・コミュニケーション能力向上 ・モチベーション向上 ・改善意識の定着	第2次研修 3日間 <内容> ・公務員倫理のまとめ ・長岡の歴史と風土 ・長岡市の取組み事例紹介 ・課題研究(グループワーク) ・6か月の振り返り演習

初任給、勤務条件

職種	区分	初任給
一般事務職員、 土木技術職員など	大学卒業程度	182,200円
	高校卒業程度	150,600円
消防職員	大学卒業程度	201,600円
	高校卒業程度	169,900円
保育士	短大卒業程度	163,100円

※初任給は令和3年4月1日現在です。
学歴・職歴等により別途加算される場合があります。

昇給	能力・業績評価を踏まえ、毎年1回実施
諸手当	期末手当、勤勉手当。状況により寒冷地手当、扶養手当、通勤手当、住居手当等を支給
勤務時間	月曜日～金曜日 8時30分～17時15分※1
休日	土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日※1
年次有給休暇	1年間に20日(4月1日採用の場合は15日)付与
特別休暇	夏季休暇、育児休暇、部分休業、慶弔休暇、介護休暇など

※1 交替制勤務など取扱いの異なる職場もあります。

長岡市職員採用試験についての問い合わせ先

長岡市総務部人事課

〒940-8501 長岡市大手通1丁目4番地10 TEL.0258-39-2201

<https://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/cate03/saiyou/saiyou.html>

